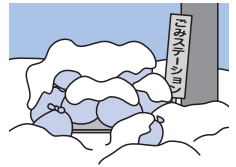


◆冬期間

冬期間のごみステーションの除雪は、使用する住民の皆さんで協力して行いましょう。



ごみステーションの除雪が不十分だと、降り積もった雪でごみステーションが狭くなり、ごみが道路にはみ出したり、雪の下に埋まったままになり、雪の下に埋まったままに難になります。また、ごみが道路にはみ出していると交通事故を招く危険性もありますのでご協力をお願いします。

ごみステーションに出せないごみ	
タイヤ・バッテリーなどの処理困難物	販売店や専門の業者に相談してください。
家電4品目 (テレビ・冷蔵庫および冷凍庫・洗濯機・エアコン)	販売店などに収集を依頼するか、家電メーカーが指定する指定引取場所まで直接持ち込んでください。
パソコン	市は収集・受け入れを行っていません。リサイクルするために、各メーカーに回収を申し込んでください。

きれいな街を目指して

東札幌二条町内会で、地域の清掃活動やごみステーションの管理に熱心に取り組んでいる同町内会環境部長の松本弘さん。



町内に35カ所あるごみステーションのうち、5カ所ほどのステーションに毎日朝晩の2回足を運び、出されたごみの整理やステーションの除雪などを行っています。

「このあたりは単身世帯が多く、分別や曜日・時間を守らない人が多いのが残念」と話す松本さん。時間や曜日が守られないと、収集されなかったごみがカラスに荒らされ、街が汚くなるばかりか悪臭の原因にもなるので、曜日や時間を守ってほしいと呼びかけています。

ただ最近は、活動に賛同し協力してくれる地域の人が増えてきたそうで、「通りすがりの方に手伝ってもらえることも増えてきました。地味な活動ではあるけれど、きれいな街を目指して今後も続けていきたいですね」と話してくれました。

大型ごみは個別有料収集です

大型ごみ(最大の辺または径が30cmを超える耐久消費財など)の収集は、「大型ごみ収集センター」(☎281-8153)にお申し込みください。なお、申し込みは、収集日の2週間前から2日前までをお願いします。受付時間は、月曜日から金曜日までの午前9時～午後4時30分。祝日も受け付けています。

現在、区内にあるごみステーションの多くは、町内会の方や利用する住民の皆さんが自主的に管理してくれています。カラスなどが散らかしたごみも、地域の誰かが片付けてくれているのです。自分たちの住む街がきれいであってほしいという思いは誰にでもあるはず。その思いを実現するためにも、皆が気持ちよく使うことのできるごみステーションを目指し、一人ひとりがしっかりとマナーを守っていきましょ。

その他のマナー

◆路上駐車

路上駐車は、渋滞や交通事故の原因となるばかりでなく、救急車・消防車など緊急車両の通行の妨げになります。また、冬期間は除雪作業にも支障をきたします。



◆除雪

例により、公共の場所での飼い犬のふんの回収が義務づけられ、違反した場合は、罰則(千円)が科せられます。

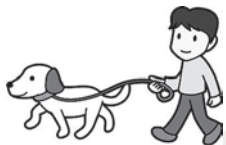
家庭の敷地内に積もった雪を道路に捨てるのはやめましょう。道路が狭くなったり、でこぼこになったりして、交通事故や渋滞の原因となってしまう。

また、河川に雪を捨てる、川が詰まり、あふれる原因となります。平成14年1月には、望月寒川があふれて、周辺地域に浸水被害が発生しています。河川への投雪、雪押しは絶対にやめましょう。



◆ペット

犬の放し飼い、札幌市畜犬取締り及び野犬掃とう条例で禁止されています。



また、飼い犬のふんは必ず持ち帰り、札幌市ポイ捨て等防止条

今月ご紹介した以外にも、守るべきマナーはたくさんあります。改めて自分自身のマナーのこと、考えてみませんか? 誰もがきれいで快適な街を望んでいるはず。一人ひとりがマナーを守る心をしっかりと持って、暮らしやすい街をつくっていきましょう。